

☆ねりま 区議会だより

NEWS PAPER

2025/No.238

[令和7年11月14日発行]



区議会公式X(旧ツイッター)



区議会ホームページ

編集・発行 練馬区議会 〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目12番1号 電話03-3993-1111(代) FAX03-3993-2424 <https://www.city.nerima.tokyo.jp/gikai/>



過去の全国都市農業フェスティバルの様子（農業祭と共同開催）

令和7年は11月15日・16日開催

令和7年第三回定例会

令和7年度一般会計補正予算などを可決

歳入歳出決算を認定
令和6年度各会計

会議の開催状況

9月5日(金)	議会運営委員会 本会議（所信表明・議案上程等） 決算特別委員会
8日(月) 10日(水)	本会議（一般質問）
11日(木) 12日(金) 16日(火) 17日(水) 30日(火)	常任委員会（5委員会） 特別委員会（4委員会） 常任委員会（5委員会） 決算特別委員会
10月1日(水)	議会運営委員会 決算特別委員会
2日(木)	本会議（追加上程） 予算特別委員会
6日(月) 7日(火)	予算特別委員会 常任委員会（5委員会） 特別委員会（4委員会）
8日(水) 10日(金)	決算特別委員会 議会運営委員会 本会議（議決）

おもな内容

- 一般質問（要旨） 2・3・4面
- 議決した議案、結果でのた陳情 5面
- 補正予算の概要 5面
- 令和6年度決算議案に対する
各会派の意見・要望等及び討論 6・7面
- 常任委員会の行政視察 8面



この印刷物は、大豆油インクを使用しています。

区議会だよりは、年4回（2月・6月・9月・11月）開かれる定例会での
議案の審査結果、一般質問の要旨等をお知らせしています。

— 定例会の概要 —

令和7年第三回定例会は、9月5日から10月10日までの36日間の会期で開催しました。

9月5日に区長から「補正予算案」「大江戸線延伸の促進」「美術館・貫井図書館の再整備」などについての所信表明があり、これを受けて12人の議員が一般質問を行いました。議案として区長から「令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算」「令和7年度練馬区一般会計補正予算」「練馬区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例」「練馬区乳児等通園支援事業の設備および運営の基準に関する条例」など24議案が提出されました。審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました。皆様から提出された陳情は、2件を採択し、4件を不採択としました。

◆アウトカム・結果。成績。特に行政による事業を評価する際に、どれだけ目的を果たしたかを表す。
◆KPI…Key Performance Indicatorの略。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

◆区のフランディングと区境
問 ①区に対し心理的距離が遠い「吉祥寺あたり」の区民について認識は。②区境界隈の心理的距離を縮める取組を。

◆高齢者の居場所支援について
問 ①区民意識意向調査では全域と比較し南西部は肯定的回答がやや低い。インフルエンサー活用等各地域の魅力を発信し区へ愛着を持つもらえる広報に取り組む。

◆時代にあわせて
練馬をアツブデート!
練馬区議会無所属・都民ファーストの会
国民民主党・ウェルビーライングな会
水上 明子

◆新しいコミュニティの形について
問 ①町会・自治会加入率が低化し、体制の充実に取り組む。

◆学校の環境向上と存在意義について
問 ①校舎デザインの平準化の理由は。②誰もが集える要素を入れ地域の核となる場へ。

◆差別と除外主義について
問 ①外国人の国民健康保険料と住民税の滞納状況を正確に打ち出せ。③先進事例を参考に差別禁止条例や通報制度の整備等の対策を。

◆区条例制定に動け
日本共産党練馬区議団
のむら 説

◆氣候危機対策について
問 ①区立施設の新築・改築への参加等で運営品質等向上。

◆気候危機対策について
のむら 説

◆都市計画道路について
問 ①長期間事業化できない路線等は検証項目を設定し必要性の判定を。②新たな位置付け。③条例制定の考え方による巡回や区主催の研修への参加等で運営品質等向上。

◆樹冠被覆率…高木の枝葉で覆われた土地の面積割合を示すもの
◆差別と除外主義について
問 ①隣接市区の医療機関と機の燃料準備に支援を。②避難生活で必要な「生きていくための情報」の支援の取組を。

◆危機管理
問 ①各マンションの燃料備蓄やマニュアル整備等が重要。引き続き、マニュアル作成や訓練等を支援。②関係機関と連携し、情報を発信。

◆区長室長
問 ①②区民意識意向調査では全域と比較し南西部は肯定的回答がやや低い。インフルエンサー活用等各地域の魅力を発信し区へ愛着を持つもらえる広報に取り組む。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人の在り方方針の中で、区独自のハイスクール禁止条例の制定を見据えた方向性を示せ。

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆総務
問 ①整備計画策定を。②学校工レバータ設置率23区で最下位。未整備校の設置検討を。

◆教育振興
問 ①学校施設管理実

◆区長室長
問 ①②区民意識意向調査では全域と比較し南西部は肯定的回答がやや低い。インフルエンサー活用等各地域の魅力を発信し区へ愛着を持つもらえる広報に取り組む。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆総務
問 ①整備計画策定を。②学校工レバータ設置率23区で最下位。未整備校の設置検討を。

◆教育振興
問 ①学校施設管理実

◆区長室長
問 ①②区民意識意向調査では全域と比較し南西部は肯定的回答がやや低い。インフルエンサー活用等各地域の魅力を発信し区へ愛着を持つもらえる広報に取り組む。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆日本語学級の拡大について
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆教育長
問 ①日本語学級は外国人

◆教育振興
問 ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業での学習。

◆区長室長
問 ①②区民意識意向調査では全域と比較し南西部は肯定的回答がやや低い。インフルエンサー活用等各地域の魅力を発信し区へ愛着を持つもらえる広報に取り組む。

◆教育長
問 ①どの学校でも同程度の教育環境を確保し、持続可能な財政運営維持のため。

◆教育長
問 ①校舎デザインの平準化の理由は。②誰もが集える要素を入れ地域の核となる場へ。

◆教育長
問 ①校舎デザインの平準化の理由は。②誰もが集える要素を入れ地域

議決した議案

審議の結果、全ての議案を可決しました。
議案の内容は、区議会ホームページでご覧いただけます。

区長提出議案	件名	内 容												結果
	件名	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容	
	令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算	歳入決算額 337,795,193,375円	歳出決算額 329,572,513,637円											認定
	令和6年度練馬区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	歳入決算額 65,628,581,345円	歳出決算額 65,023,475,441円											認定
	令和6年度練馬区介護保険会計歳入歳出決算	歳入決算額 64,218,410,790円	歳出決算額 63,769,587,412円											認定
	令和6年度練馬区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	歳入決算額 19,863,334,834円	歳出決算額 19,836,322,834円											認定
	練馬区公告式条例等の一部を改正する条例	デジタル社会形成基本法等の一部改正を踏まえ、練馬区公告式条例における条例等の公布並びに練馬区行政手続条例、練馬区特別区税条例及び練馬区後期高齢者医療に関する条例における公示送達等の方法について、原則としてインターネットによる掲示とするとともに、石神井庁舎前の掲示場を廃止する。また、付則において、練馬区財政状況の公表に関する条例、練馬区人事行政の運営等の状況の公表に関する条例及び練馬区監査委員条例に規定する公表の方法を、原則としてインターネットによる掲示に改める。												可決
	練馬区立区民農園条例の一部を改正する条例	上石神井二丁目区民農園（上石神井2-10）を新設する。												可決
	練馬区立障害者地域生活支援センター条例の一部を改正する条例	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴い、条例で引用している同法の規定が項ずれるため、規定の整備を行う。												可決
	練馬区立こども発達支援センター条例の一部を改正する条例	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴い、条例で引用している同法の規定が項ずれるため、規定の整備を行う。												可決
	練馬区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	東京都女性福祉資金貸付条例の一部改正を踏まえ、事業開始資金、事業継続資金、就職支援資金、生活資金の一部、結婚資金及び就学支援資金の一部の貸付限度額を引き上げる。												可決
	練馬区立都市公園条例の一部を改正する条例	大泉町四丁目やすらぎ緑地（大泉町4-32-7）を新設する。												可決
	練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正を踏まえ、東京都との均衡を図るために、補償基礎額の配偶者の扶養加算額を廃止し、子の扶養加算額を引き上げる。また、介護補償の限度額を引き上げる。												可決
	練馬区乳児等通園支援事業の設備および運営の基準に関する条例	児童福祉等の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるため、条例を制定する。												可決
	特別区道路線の認定について（5件）	道路法第8条第1項の規定に基づく特別区道路線の認定を行うに当たり、同条第2項の規定に基づき議決を求める。												可決
	練馬区立早宮小ねりっこ学童クラブ整備工事請負契約	早宮小ねりっこ学童クラブ棟を新築するに当たり、工事請負契約を締結する。												可決
	新たな小中一貫教育校校舎等改築電気設備工事請負契約の一部変更について	令和5年第3回練馬区議会定例会において可決された契約について、賃金等の変動に対するインフレスライド条項を適用し、契約金額を変更する。												可決
	仮称練馬区役所北庁舎の備品等の買入れについて	仮称練馬区役所北庁舎において使用する事務用備品等を購入する。												可決
	令和7年度練馬区一般会計補正予算	補正額 3,398,684千円	計 355,084,459千円											可決
	令和7年度練馬区国民健康保険事業会計補正予算	補正額 △99,244千円	計 64,528,395千円											可決
	令和7年度練馬区介護保険会計補正予算	補正額 426,245千円	計 64,518,331千円											可決
	令和7年度練馬区後期高齢者医療会計補正予算	補正額 20,014千円	計 20,379,854千円											可決

賛否の分かれた議案 本会議で採決を行い、賛否が分かれたもの

○…賛成 ×…反対 欠…採決時に欠席

件名	自民党	公明党	練馬会議	共産党	立憲民主	インクル	生活ネット	つながる	福祉ループ	みどりの風	参政党	れいわ練馬	維新の会	結果
令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	○	欠	○	×	○	認定
令和6年度練馬区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	×	欠	○	○	○	認定
令和6年度練馬区介護保険会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	×	欠	○	×	○	認定
令和6年度練馬区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	○	欠	○	×	○	認定
令和7年度練馬区一般会計補正予算	○	○	○	×	○	○	○	×	○	欠	○	○	○	可決

結果でのた陳情

陳情の要旨は、区議会ホームページでご覧いただけます。

採択したもの

陳情番号	件名	結果
100	西武バス泉38系統に代わる交通手段の確保を求めるることについて	採択
102	大泉学園町・大泉町地域における地域公共交通の検討を求めるについて	採択



起立採決

不採択としたもの

陳情番号	件名	結果
99	保護者や地域との合意形成なしに豊渕中学校の統廃合を決定しないことを求めることについて	不採択
101	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めるについて	不採択
104	教育学的根拠が不十分な学校統廃合対象校の区独自選定基準の見直しについて	不採択
105	豊渕中学校を対象とした学校統廃合計画を見直し、地域の声の反映を求めるについて	不採択

賛否が分かれたもの 本会議で採決を行い、賛否が分かれたもの

○…賛成 ×…反対 欠…採決時に欠席

陳情番号	件名	自民党	公明党	練馬会議	共産党	立憲民主	インクル	生活ネット	つながる	福祉ループ	みどりの風	参政党	れいわ練馬	維新の会	結果
99	保護者や地域との合意形成なしに豊渕中学校の統廃合を決定しないことを求めることについて	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
101〔第1項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めるについて	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	欠	×	○	△不採択
101〔第2項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めるについて	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	△不採択
101〔第3項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めるについて	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	欠	×	○	△不採択
101〔第4項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めるについて	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	欠	×	○	△不採択
104	教育学的根拠が不十分な学校統廃合対象校の区独自選定基準の見直しについて	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	欠	×	○	△不採択
105	豊渕中学校を対象とした学校統廃合計画を見直し、地域の声の反映														

令和6年度決算議案に対する 各会派の意見・要望等及び討論

令和6年度一般会計及び各特別会計決算は、議長を除く全議員により構成される決算特別委員会（委員長 吉田ゆりこ、副委員長 小松あゆみ）において、慎重かつ厳正に審査が行われました。

各会派から出された意見・要望等及び討論の要旨は、次のとおりです。

物価高を乗り越え 練馬の未来を切り拓く!
練馬区議会自由民主党（14

練馬区議会自由民主党(14人)

民生活をより豊かにする施策を展開。また、6度の補正予算を編成し、国の経済対策に機動的に取り組んだほか、子育て・介護施設等へ区独自の支援を実施したことと評価。歳入は特別区民税や財政調整交付金の増により上振れているが、景気の影響を受けやすく注視が必要。区の姿勢を堅持した財政調整協議を。ふるさと納税による減収額拡大は深刻。寄附をはじめとする自主財源の拡充を。入札の不調傾向が不安。さ

〔議会費・総務費〕①様々な場面で人事制度改革推進を。
②建築等専門職の採用、育成を。
③会計年度任用職員の処遇改善を。
④道路の維持管理に指名競争入札の検討を。
⑤標準システムへの円滑な移行を。
⑥RエヌAエイG活用型生成AIの活用を。
⑦石神井庁舎跡地に様々な機能を有した施設を。
⑧地震火災への対策として感震ブレーカーの有用性周知と、
品支給を。
⑩AエイI議事録の導

【費】 ①避難行動要支援者の個別避難計画の整備を。②災害時に障害種別が分かるグッズ作成を。③区民の健康づくり施策推進を。④社会福祉協議会の体制強化を支援し、様々な場面で連携を。⑤産後ケア充実を。⑥障害のある方のフアツションシヨー実施を。⑦重度障害者の通所施設拡充を。⑧柔道整復師会への休日施術委託料の増額を。⑨医療連携を。⑩ペットに関する支援の拡充⑪生活保護受給者の自立

学童クラブでの弁当注文制度を持続可能なものに。③保育施設等の計画的な空調機更新を。④待機児童ゼロ継続を。
⑤病児・病後児保育委託費増額を。⑥保育現場でのスポーツワーク採用慢性化に注意を。
⑦地域子ども家庭支援センタ一本室と分室の役割分担明確化を。⑧秩父青少年キャンプ場廃止後の適切な管理と代替案の模索を。⑨ジュニアアリーダー講習会の在り方を青少年委員と検討を。⑩ジュニアアリーダーにさらなる活躍の場を。

増加を。③年内に再度キャ
シユレス決済ボイント還元率
業の実施を。④回収した廃油
用油はS A Fへ切替えを100%
に。【保健福祉費】①区役所
練馬区議会無所属・都民ファーストの
令和6年度一般会計、各特
別会計の認定に賛成。①選
時のS N Sのフェイクニュース等へ早めに対応を。②床
浸水見舞金の増額を。③区職員
離職防止の取組充実と管理

增加に伴い、職員の対応要。研修等、人材育成を、ひろば事業は冬季も17時延長を。(3)ベビーシッタ用支援事業の継続を。

する施策の取組を

國民主党・エルビーニングなみ(ア

重 利 で ② く 解 防 ヨ ン 。

計、国民健康保険事業
介護保険会計、後期高
療会計の4決算に反対
学校給食の完全無償化
震化助成の拡充等、前
あるが、物価高騰の中
の暮らしと営業をどう
か、将来の財政負担を
えるのかの視点が欠け
反対理由の第1は、
騰から区民と事業者を
策が不十分なこと。区
や事業者の経営も厳し
のに、産業経済費の支
43億円、全体の1.3%。

計、者医る。耐面は区民のう抑ういる。効ある景気対策とは、めても区は拒否。こた、後期高齢者負担配慮措置の終間2万4千円の負担額、区民が約2万人。区年なは約はキ対応。国民健康保険は元事業に10億円を投も利用でき、事業者等課題が多く効果中小事業者への直接レミアム付き商品券でても区は拒否。こ効ある景気対策とは、また、後期高齢者負担配慮措置の終間2万4千円の負担額、区民が約2万人。区年なは約はキ対応。国民健康保険は

区民生活をより豊かにする施策の取組を

国民の暮らしを守り、福祉・教育の充実を

を守り、福祉・教育の充実を

取組強化を。(22)福祉避難所への直接避難の推進を。(23)発達障害児の家族への支援強化を。ひまわり110番の運用見直しの充実を。(37)青少年館等の充実を。(38)青少年課の体制見直しを。

廃を。(19)区内事業者に合理的なスキルの学びの場を。(20)区内事業者に合理的なスキルの学びの場を。配慮の周知徹底を。(21)農畠連携の応指導教室でメタバースの活用を。(22)農畠連携の応指導教室でメタバースの活用を。(23)社会福祉協議会は寄附が増えるよう本制の奨励を。(24)農畠連携の応指導教室でメタバースの活用を。(25)社会福祉協議会は寄附が増えるよう本制の奨励を。

の導入検討を。¹⁶男性への9
価HPVワクチン助成を。¹⁷
手話通訳者の待遇改善を。¹⁸

³³学校選択制度は自己決
大切り。多くの選択肢の提
³⁴いじめ防止で演劇の要素
取り入れてコミュニティー

を。(14)活性化に成功している商店街の要素を分析し、他商店街へアドバイスや支援を。(15)宿泊・食事・医療・金銭等の支援を。(16)改築中の小中学校運動会で近隣の校庭が使えるよう支援を。(17)就学相談と虐待児童の早期発見等の支援を行なう。(18)地区内に活動する団体の活動支援を行なう。

就職した大学生に奨学金返済支援の検討を。¹³外国人等による農地所有や海外流通状況¹⁴、生成AIと学校教育の方検討を。³⁰小中学校の老朽化したエアコンの早期更新¹⁵が三月までの間にコロナウ

信を。⑩「練馬といえば文化のまち」となるよう取組を。
⑪不燃ごみ抜取りに罰則付きの工期が遅れないよう対応

(7)災害時 情報弱者にも分かりやすい情報発信を。(8)区民サービスにAI活用を。(9)東京2025デフリンピック大
雨が浸透路等設置の強化とグリーンインフラ設備を。(25)公園新設及び改修にインクルーシブ遊具設置



決 算 特 別 委 員 會

区民との対話ですすめる区政を 生活者ネットワーク（3）

ることを懸念。改築ではなく改修へ転換を。
「着替え補助」等を業務として保育士のスキマバイトが募り集されている。子どもの日々の区境の人、今まで地域につながっていましたが、今は孤立してしまった人が孤立しないための場づくりを。

四決算に反対。急速に課題となつてゐる人材不足や物価高騰の中で様々な生活の困難を抱えた区民の孤立防止、権利保障できる地域社会が必要。美術館の改築計画が延期となつたが、計画保留状態での事業継続は中長期的展望を持ちづらく、従事者も不安定な労働環境に置かれる。今後、

校児童生徒のいる家庭と通学
「人の力」を大切にする
インクルーシブな

遊具の熱さ対策を。【教育費】
①学校統廃合等の多様な意見
をはらむ事業は、地域住民と
の丁寧な話し合いと合意形成

健福祉費 生活保護に至る前の長期的な支援が重要。さらなる充実を。**【土木費】** ①公園トイレの改修時には、女性トイレの行列問題を鑑み、女性

担を軽減し、福祉支援の質を高める手段として発展を。(3) 美術館等再整備工事が延期の間も、区民に文化芸術を届ける場を色々と工夫を。(未)

1人
提。長期
の雇用を
人児童へ
在留資格
本制を考

○ 決算の認定とは？

決算特別委員会の審査を経た決算は、本会議において、その認定の可否について議決を得ます。これは予算の議決権に対応する議会の大切な権限です。議決において決算が不認定になった場合でも、法的には決算の効力に影響はありません。ただし、区長は都知事に報告するとともに、住民に議会が認定しなかったことを公表する必要があります。

- ※1 RAG活用型生成AI…検索拡張生成(Retrieval Augmented Generation)の技術を活用し、資料やデータベースから関連情報を検索して文章を生成するAI
- ※2 SAF…Sustainable Aviation Fuelの略。持続可能な航空燃料のこと。
- ※3 ピア相談…当事者としての経験を活かし、同じ悩みを抱える人の相談に応じること

日本人の若い
ボーナル
「医療費
し医療状
態王化に
き。^④ HIT
料金が高騰。
て最期を迎
る労務環境の

総額の20億
を
めるべき。
①防災対策と
令和6年度
高層階に住む
トイレを配付

児童相談
する時代。
改めるべ
視察は公
要な場合
練馬区の
住宅や光熱、
支出を下支え

1人
練馬一時
直撃。生活必
算に賛成。依
実質賃金の低

図目次
凶の香
症対策は
調査票の
童生徒の
り組め。
後期高齢者医
一般会計、

住民と

を向いた事業は れいわ新選組練馬（1人）

河川改修促進大会に参加

8月7日、調布市グリーンホールにおいて、都内の14区21市2町1村が加盟する第63回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会が開催されました。

この大会は、東京都の河川改修事業を早期に達成し、地域住民にとって、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境の創設を図ることを目的として開催されています。

大会では、「気候変動の影響により激甚化・頻発化する豪雨災害から都民の命と暮らしを守る総合的な治水事業の強力な推進」のほか5項目を国会、政府及び東京都に要望する大会決議案を採択しました。

練馬区議会からは、議長を含む議員7人が参加しました。

道路整備事業推進大会に参加

10月21日、千代田区の砂防会館別館において、東京都区市町村が主催する第36回東京都道路整備事業推進大会が開催されました。

この大会は、東京の広域化する交通混雑の緩和や安全で快適なまちづくりに資するため、道路、橋梁、鉄道連続立体交差等の整備及び公共交通を充実させる都市モノレール等の整備の推進を図ることを目的として開催されています。

大会では、「東京外かく環状道路や直轄国道をはじめとする幹線道路ネットワークの整備を推進すること」のほか10項目を決議し、大会終了後に国土交通省、東京都、東京都議会等に提案要求活動を行いました。

練馬区議会からは、議長を含む議員8人が参加しました。

常任委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市へ視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務委員会	10月20日～22日	熊本県大津町	・大津町ホームページリニューアルについて
		大分県大分市	・大分市におけるカスタマーハラスメント対応について
		福岡県北九州市	・北九州市公共施設のネーミングライツについて
区民生活委員会	10月22日～24日	沖縄県	・スタートアップ創業支援事業について ・沖縄県における文化芸術振興の取組について
		沖縄県名護市	・名護市におけるインキュベート事業について
保健福祉委員会	10月21日～23日	福井県福井市	・終活支援事業について
		金沢市社会福祉協議会	・金沢福祉用具情報プラザについて
		富山県高岡市	・健康たかおかスマイルプランの取組について
		富山県富山市	・医療的ケア児支援事業について
都市整備委員会	10月23日～24日	山口県周南市	・徳山駅周辺官民連携管理運営事業について
		山口県宇部市	・常盤通り（国道190号）のウォーカブル化の推進について
文教児童青少年委員会	10月16日～17日	大阪府寝屋川市	・「寝屋川方式」によるいじめゼロ施策について
		シェアリンク茨木	・課題を抱える若者向けシェアハウスについて

「ねりま区議会のしおり」を配布しています

区議会の役割や仕組み、会議のあらまし等を掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

配布場所

議会事務局（区役所西庁舎5階）、区役所本庁舎・石神井庁舎1階、各区民事務所、地域集会所、図書館等



定例会の開催予定

次回の定例会は、11月28日（金）から開催する予定です。

どなたでも傍聴できます。お気軽に越しください。

傍聴受付

- *本会議 西庁舎9階の傍聴席入口
- *委員会 西庁舎5階の議会事務局

本会議、各委員会の開催日時等については、お問い合わせください。詳細な日程は、開催の1週間前を目途にホームページに掲載します。

手話通訳をご希望の方は、事前に申し出ください。

区議会だよりへのご意見・ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

広報・図書委員会
委員長：かしま まさお
委員長職務代理：酒井 妙子
委員：井上 勇一郎
委員：やくし 辰哉
委員：富田 けんじ

練馬区議会ホームページをご利用ください

練馬区議会

検索

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/gikai/index.html>



本会議のライブ中継・録画放映や会議録のほか、委員会資料、議員紹介、議会の日程、傍聴のご案内等、様々な情報を掲載しています。

政治家は贈らない 有権者は求めない

● 政治家からの寄附は禁止

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。※ただし、行事等の開催通知に会費の金額が明記されている場合は除きます。

● 政治家に対する寄附の要求も禁止

有権者が政治家に対して寄附を出すよう勧誘・要求することも禁止されています。※ただし、行事等の会費を求める場合は除きます。

● 時期のあいさつ状を出すことは禁止

政治家が時期のあいさつ状を出すことは、答礼のための自筆によるものを除き禁止されています。